

参加費
無料
定員200名

カーボンニュートラル ウェビナー

2022年 2月4日(金) 15:00~17:00

15:05~
第1部

基調講演

『企業価値向上のための脱炭素経営』

株式会社ゼロボード ビジネス本部長 坂本 洋一様

■概要

国際基準の脱炭素経営を進めるためには自社で使う燃料や電気によるCO2排出量だけでなく、材料の調達や製品出荷後の間接排出など、サプライチェーン全体の可視化・算定が重要となります。本セミナーでは、脱炭素経営が企業価値向上につながる背景をグローバル情勢と合わせてご説明します。

■講師

株式会社ゼロボード ビジネス本部長 坂本洋一様
CMA (日本証券アナリスト協会認定アナリスト)

経歴

大阪大学理学部数学科

2009年 三菱UFJ銀行入社

2018年 A.L.I.Technologies入社。電力・重電系企業むけのシステム開発・コンサル

2021年 企業向けのCO2排出量算出クラウドサービス「zeroboard」の開発着手

2021年9月 同事業をMBOし株式会社ゼロボードとしての事業を開始。ゼロボードでは企業様とのアライアンス、サポート全般を担当



15:45~

第2部 CO2排出量を“減らす”ためのご提案と取り組み

15:45~16:00

「空調、冷凍・冷蔵機の消費電力削減」

イーエスジーテクノロジーズ株式会社 取締役 技術本部長 福村成一様

電気消費量の約4割を占めるといわれている空調、冷蔵・冷凍機の消費電力を最大3割削減します。技術的根拠に基づいた削減効果をご説明します。

16:00~16:15

「超高性能オイル濾過装置による廃油ゼロ化」

日本濾過工業株式会社 社長 三浦克英様

約1トンのオイルを燃やすと2.5トンのCO₂にカタチを変えて空に捨てることになります。廃油せずに新油レベルを維持する方法をご説明します。

16:15~16:30

「高効率トランスによる待機電力削減」

布目電機株式会社 営業部 柳原崇人様

設備の生産待機中にコイルボビンから生じる鉄損が標準品の1/3以下に減少します。コアや構造の違いと削減効果をご説明します。

16:30~16:45

「水素社会の実現に向けた取り組み」

明治電機工業株式会社 エネルギー事業推進部 部長 大嶽格

トヨタ自動車株式会社の燃料電池モジュールを使用したFC発電機の製品化と今後の展開、また水素ステーション設置事業など水素利活用への取り組み実績などをご説明します。

[申し込みはこちらをクリック](#)

※誠に申し訳ございませんが、本セミナーは弊社とお取引させていただいているお客様を対象とさせていただきます。

お問い合わせ先：明治電機工業株式会社 ウェビナー 事務局

TEL：052-451-7723 FAX：052-451-3453 sol@meijidenki.co.jp